

公共空間利活用プロジェクトに関する企画チーム 第3回プロデュース会議の実施報告

公共空間利活用プロジェクトとして、第3回プロデュース会議を開催しました。

- 1 日 時 令和5年8月18日（金）14：00～16：00
- 2 場 所 総合児童センター わこうっちルーム
- 3 参加者 企画メンバー5人
- 4 内 容

(1) はじめに

前回の会議のふり返りから始め、各企画メンバーへの深堀質問をしました。企画メンバーの経験や体験を通じて、地域の新たな一面にも気づきました。

(2) 市の公共空間情報

広沢複合施設「わびあ」と広沢地区エリアマネジメントについて、施設整備の経緯やコンセプト、にぎわい創出事業の取り組み等の情報共有がありました。

(3) トライアル・サウンディング

公共空間利活用プロジェクトのもう一つの柱であるトライアル・サウンディング制度の仕組みを確認しました。官民連携事業の参考事例として富山城址公園のFAMILY PICNIC とクリスマスサウナパークの紹介がありました。

(4) プロデュース企画

これまでの会議で考えた利活用アイデアを主催者別に分類し、イメージを整理しました。次に、各メンバーの自分リソースをチーム内で確認し合いました。企画チームは、「ヒトとのつながり」と「アイデアのクリエイティブさ」が強みであることがわかりました。そして、実現できそうな企画として、広場を区画割りして参加者を募集するアウトドアイベントや大人数での外遊び、広場の未来を考えるワークショップ等のアイデアがありました。ただし、人を多く集める企画にはトイレが必須であり、まずはお試しいベントとして、仮設トイレ費用を参加費で賄う企画が成立するか実証する方針で検討することになりました。

(5) 次回プロデュース会議

次回9月28日（木）のプロデュース会議では、企画チームで実現するプロデュース企画の具体的な話し合いや外環上部丸山台広場の視察に行きます。



ワークショップの様子